

平成 17 年 4 月 25 日

各 位

会社名 東京製綱株式会社
代表者名 取締役社長 田中重人
(コード番号 5981 東証第1部)
問合せ先 総務部長 佐藤和規
(TEL . 03 - 3211 - 2851)

業績予想修正に関するお知らせ

平成 16 年 11 月 15 日の中間決算発表時に公表いたしました平成 17 年 3 月期の通期の業績予想を下記の通り修正いたしますので、お知らせいたします。

記

1. 17 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	47,500	2,200	800
今回修正予想 (B)	48,700	2,200	900
増減額 (B - A)	1,200	-	100
増減率 (%)	2.5%	-	12.5%
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 3 月期)	44,837	1,415	135

2. 17 年 3 月期連結通期業績予想数値の修正 (平成 16 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	68,000	4,000	2,100
今回修正予想 (B)	69,000	4,100	2,200
増減額 (B - A)	1,000	100	100
増減率 (%)	1.5%	2.5%	4.8%
(ご参考) 前期実績 (平成 16 年 3 月期)	64,726	3,377	901

3. 修正の理由

当期は 3 年間の中期経営計画「ネクスト 771」の初年度という位置付けで、営業力・製品競争力の強化、事業領域の拡大について具体化・着手すると同時に、更なるコスト競争力の強化に取り組んでまいりました。

- (1) 当期の売上高につきましては、前回公表時の見込みを上回る線材等の主要材料の価格上昇を製品価格の改定で対応したこと、また道路関連施設の一部の販売等も見込みを上回ったことにより既公表値を上回る見込みであります。
- (2) 当期の単社の経常利益につきましては、売上高増加の主因が材料価格上昇を吸収する製品価格改定であることから、既公表値通りの見込みであります。なお、主に産業機械・超硬合金関連の連結子会社での売上増及び利益率改善に伴い、連結経常利益は既公表値を上回る見込みであります。
- (3) 当期純利益につきましては、特別利益の投資有価証券売却益が前回公表時の見込みを上回ったこと等により既公表値を上回る見込みであります。

以上